

令和3年度（麻生総合高校）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 項目・目標別実施結果

項 目	目 標	実施結果と目標の達成状況
(1) 法令順守意識の向上（法令の遵守、服務規律の徹底）	法令順守意識を向上させ、公務外の非行を防止する。また、新規採用職員及び臨時的任用職員・会計年度任用職員への指導を徹底する。	9月に「神奈川県公立学校教職員の倫理に関する指針」のカードを配付し、指針について周知した。また同月に「服務規律遵守」の不祥事防止研修会を実施し、公務内外問わず、常に公務員としての自覚と倫理意識を持ち行動するよう意識啓発をした結果、特段の問題はみられなかった。
(2) 職場のハラスメント（パワハラ・セクハラ、マタハラ等）の防止	職員同士が互いにしっかりとコミュニケーションをとり、円滑な人間関係を築き、良好な職場環境をつくる。	6月に「STOP！ ザ・セクハラ/わいせつな行為」の不祥事防止研修会を開催した他、10月、11月、1月に不祥事防止研修会や面談等を実施し、具体的な事例などを参考に意識を高めた結果、特段の問題はみられなかった。
(3) 児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	何事にも疑義を持たれないよう職員の人権意識を向上する。	7月に「教員わいせつ事案」に関する職場討議を実施し、教職員全員でわいせつ事案の防止に関する検討をした。その結果、特段の問題はみられなかった。
(4) カリキュラムマネジメントの推進による教科等での適切な指導の自覚や意識の向上	授業や部活動における、組織的な取組体制による適切な教科教科・特別指導の実践。	オンライン授業の実施や指導内容の共通化に掛かる教科研修の実施などを通し、組織的に授業改善につなげた。
(5) 体罰・不適切な指導の防止	生徒の人権を尊重し、体罰や不適切指導を未然に防止する。	7月に「体罰、不適切指導の防止」の不祥事防止研修会を実施した。体罰、不適切な指導の防止に関する意識啓発に努めた結果、特段の問題はみられなかった。
(6) 入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	マニュアルに基づき、点検を確実にを行い、入学者選抜、成績処理及び進路に係る事故を防止する。	6月に「定期試験・成績処理の事故防止」についての不祥事防止研修会、12月に「入学者選抜の事故防止」についての不祥事防止研修会を実施した。これらにより、マニュアルに基づく確実な業務遂行の徹底を図ったり、複数人での複数回の点検を行った結果、特段の問題はみられなかった。
(7) 個人情報の管理、情報セキュリティ対策	個人情報の適正管理により、流出事故・誤廃棄を未然に防止する。	4月に「児童・生徒の個人情報の取扱い」、9月に「個人情報の適切な取扱い・情報セキュリティ」に関しても不祥事防止研修会を実施した。教務手帳の取扱い、個人情報の取扱い、データの取扱い等の周知徹底した結果、特段問題はみられなかった。

(8) 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通ルール・マナーを遵守し、違反者を出さない。	11月に「飲酒運転等の根絶に向けて」不祥事防止研修会を実施し、注意喚起を促した結果、特段の問題はみられなかった。
(9) 業務執行体制の確保等	業務執行上の事故を未然に防止する。	常に事故防止を意識し、自分事として捉えさせた結果、特段問題はみられなかった。
(10) 財務事務等の適正執行	私費・県費の会計処理をルールに則り適正に執行する。	10月に「適切な私費会計の取扱い」について不祥事防止研修会を実施したり、7月に「私費会計基準」に則った適正な会計処理の研修を実施した結果、特段問題はみられなかった。
(11) 生徒指導と生徒支援の一体化による適切な指導支援と職員の心身の健康保持	様々な背景を踏まえた適切な指導支援を外部も含めた協力体制で実施。	教育相談コーディネーター会議による生徒情報と指導支援体制の情報共有や情報集約などの体制の確立により、特段問題はみられなかった。

○ 令和3年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和4年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

(1) 令和3年度不祥事ゼロプログラムの達成状況

- 事故や不祥事防止については、令和3年度不祥事ゼロプログラムに基づき、事故防止会議、不祥事防止研修会、面談等のあらゆる機会、場面を活用し、その未然防止に取り組んだ。
- 事故、不祥事につながる課題を早期発見し対応するために、風通しの良い職場づくりを目指し、県民、地域から信頼される学校を目指した。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、種々の場面で特別な方策で対応することが多かったが、それにより生徒の健康、安全を守ることができた。

(2) 令和4年度に取り組むべき課題

- 体罰・不適正な指導の防止、入学者選抜、成績処理や進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止、個人情報等の管理・情報セキュリティ対策、会計事務等の適正執行を重点課題として引き続き取り組む。
- 不祥事防止会議を設置したことで、本校でのヒヤリ・ハットな具体的事例を扱い、不祥事の未然防止に努める。
- 必要に応じて、適切な講師を招聘し、教職員が自分事として常に自身の注意を喚起できるような研修会を企画する。